

事務事業評価シート

H28(標準事業)

①基本事項	計画コード	事業名	部名	健康福祉部子ども総合センター
	03042-1	民間保育所補助費	室名	子ども家庭室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計 一般会計
	基本施策	02:子育て支援	務	款 民生費
施策体系	施策の方向	03:仕事と子育てが両立できる社会づくり	科	項 児童福祉費
	戦略プロジェクト		目	目 児童福祉総務費

②目的・概要	対象	民間保育所
	目的	多様化する保育ニーズに対応するため、民間保育所において一時預かりや休日保育などの事業を実施することで、安心して子育てができる環境をつくり、保護者の就労と子育てを支援することを目的とする。
概要	民間保育所における一時預かりや休日保育、特別保育などの保育の実施に必要な費用対して補助を行う。	

			27年度	28年度
①	名称	補助金総額	計画値	
	補足		実績値	9,712
②	名称		計画値	
	補足		実績値	11,779
③	名称		計画値	
	補足		実績値	
④	名称		計画値	
	補足		実績値	

年度計画				年度実績				
④事業の計画・実績				事業別実施箇所数				
				一時預かり 2箇所				
				低年齢児保育 4箇所				
				延長保育 3箇所				
				認可外保育施設の衛生・安全対策 2箇所				
				障害児保育事業(市単独) 3箇所				
	事業費		計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	3,662	平均給与額×③
		事業費		11,795	11,779	一般職員人件費 ②	3,662	
		国庫支出金		1,967	2,168	所要人員 ③	0.50	
		県支出金		3,867	4,068	臨時職員人件費 ④		
	地方債				受益者負担額 ⑤			
	その他		5,961	5,543	受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥	
	一般財源							
再掲	翌年度への繰越額							
	前年度からの繰越額							
	総人件費			①	3,662			
	総コスト			⑥	15,441			

⑤事業の評価	【事業の成果】	民間保育所等へ補助をすることにより、延長保育をはじめ、一時預かりや休日保育など多様化する保育ニーズに対応した様々なサービスを提供することができた。	総合判定
			A
			順調に進んだ

⑤事業の評価	【反省点・課題】	多様化するすべて保育ニーズに公立保育所では対応することができないことから、民間保育所等と連携協力し合い、対応して行く必要がある。
	【改善の方向性】	民間保育所に補助金の活用を働きかけ、必要な保育サービスの充実に努めるとともに、サービスを利用する市民に対しては、広報誌やホームページなどを幅広く活用し周知を図る。

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 子ども家庭室長 青木 正彦
--------------	---------	------------------------